

2026年度 哲学若手研究者フォーラム研究集会 タイムテーブル

一日目
10月10日(土)8:30-17:40 ※18:00までに撤収

時間	201号室	301号室	302号室	303号室	304号室	305号室	306号室	307号室	308号室
								待機室	受付
8:30-9:00								(13:00～)	受付開始
9:00-9:50	『ケアの権利』を提示することの意義と懸念:『ケアの社会学』の検討 発表 矢込鈴々花(専修大学) 司会 甲藤彩華(大阪大学)	サルトルにおける主体の具体化と欲望について:——実存的精神分析へ向かって 発表 荒川大知(専修大学) 司会 水島淳(京都府立医科大学)	(13時から利用可能)	数の本来的表象の拡張可能性 発表 深尾紘平(北海道大学) 司会 孫雲濤(京都大学大学院)	『破壊』概念に対するサルトルの評価の再評価:『存在と無』における破壊と所有の比較・検討 発表 新屋有紗(東京大学) 司会 蓮宮	(13時から利用可能)	マックス・シェラーとエディット・シュタインにおける人格概念 発表 渡辺朱音(筑波大学)・中川暖(上智大学) 司会 矢歌礼次郎(東京大学) 河村菜那(北海道大学)	(13:00～)	受付
10:00-		閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	(13:00～)	受付
	テーマレクチャー「愛の哲学」 源河亨先生・松田和樹先生	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	(13:00～)	受付
-12:50		閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	(13:00～)	受付
13:00-13:50	昼休み							待機室	受付
13:50-14:40	能力主義化するフェミニズム:何が「能力」とされるのか 発表 甲藤彩華(大阪大学) 司会 矢込鈴々花(専修大学)	異世界で生き直すのは誰か:異世界転移・転生作品における記憶、適性、自己決定 発表 水島淳(京都府立医科大学) 司会 荒川大知(専修大学)	指示の成立と意味の理解:ダメットを中心に 発表 村山修輝(九州大学) 司会 西田琴音(京都大学)	『精神現象学』における二つの和解と絶対的和解への止揚の必然性 発表 孫雲濤(京都大学大学院) 司会 川口龍成(千葉大学)	イマヌエル・カント「視靈者の夢」再考:「崇高」の視点から 発表 菅原肇(専修大学) 司会 山本泰地(大阪大学)	『論理学研究』の实在論的解釈の検討:ビーコックの实在論を手がかりに 発表 橋本昂樹(大阪大学) 司会 栗原幸仁郎(大阪大学)	道徳廃止論と自殺排除主義批判:道徳が自殺志願者にもたらす負の影響について 発表 矢歌礼次郎(東京大学) 河村菜那(北海道大学) 司会 久野菜衣(一橋大学)	待機室	受付
14:50-15:40	総会	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	待機室	受付
15:50-16:40	「理に適っている」とはいかなる意味か:非理想状態における公共的理性論の検討 発表 諸橋ちひろ(東京大学) 司会 石橋一毅(大阪大学)	芸術家の眠差しとはいかなるものか:バルザック『知られざる傑作』(1831-1847)を手掛かりに 発表 西田琴音(京都大学) 司会 水島淳(京都府立医科大学)	苦痛はいかにして人生の意味に寄与するのか 発表 安達潤(神戸大学) 司会 狩野伸博(大阪大学)	ジュディス・バトラーにおける想像界の問題:ラカンからヘゲルへ 発表 川口龍成(千葉大学) 司会 孫雲濤(京都大学大学院)	バトラー思想における「子ども」 発表 山本泰地(大阪大学) 司会 主藤しゅう(大阪大学)	「素朴で、変容しうる实在」論としての後期ヴィトゲンシュタイン:『哲学探究』第一部§37から§59を中心に 発表 栗原幸仁郎(大阪大学) 司会 長尾義明(九州大学)	マイクロアグレッションをめぐる《proleptic blame》の可能性:The Ethics of Microaggression (Regina Rini 2021)を検討する 発表 久野菜衣(一橋大学) 司会 村松亮(筑波大学)	待機室	受付
16:50-17:40	同性婚をめぐる哲学的論争とトマス・ホププズの結婚論 発表 石橋一毅(大阪大学) 司会 諸橋ちひろ(東京大学)	日常におけるシンボル形式の複合性:(神話)・(宗教)と(科学)をめぐるカッシーラー哲学の再構成・拡張の試み 発表 狩野伸博(大阪大学) 司会 西田琴音(京都大学)	動機についての部分的自己知は、どの「なぜ」に答えるのか:行為記述と「なぜ」の問いの対比構造 発表 相原寛大(公務員) 司会 栗原幸仁郎(大阪大学)	現象学的倫理学の方法論に関する一考察:静態的現象学と発生的現象学 発表 宋雨航(北海道大学) 司会 川口龍成(千葉大学)	「言語の不可能性」に応答する「隠語」:『本来性という隠語』におけるアドルノの言語解釈について 発表 主藤しゅう(大阪大学) 司会 菅原肇(専修大学)	フォン・ウリクトの理解的説明:行為論の新たな視座を求めて 発表 長尾義明(九州大学) 司会 橋本昂樹(大阪大学)	非ヒト動物をめぐる認識的障壁と道徳的エンハンスメント 発表 村松亮(筑波大学) 司会 久野菜衣(一橋大学)	待機室	受付

二日目
10月11日(日)8:30-18:40

時間	201号室	301号室	302号室	303号室	304号室	305号室	306号室	307号室	308号室	406・407・408
								待機室	受付	ポスター会場
8:30-9:00									受付開始	ポスター設営
9:00-9:50	評価の階層とは何か：関係的平等主義の観点から 発表 小林史佳(京都大学) 司会 野澤さやか(京都大学)	バーの哲学——サービスはどのような特徴を有するか—— 発表 宇野 佑(無所属) 司会 石松光(九州大学)	「哲学は進歩しない」という意見に、どう答えるべきか 発表 井川瑠太(北海道大学) 司会 中川祥太(大阪大学)	問いのコペルニクスの転回：問いとは、世界の分化が(私)を通して進む形である 発表 野口航希(無所属) 司会 山本楓真(神戸大学)・野田千裕(神戸大学)	〈受肉せる〉ゲシュタルト：メルロ＝ポンティ『行動の構造』における現象学的実在論をめくって 発表 菊元智史(無所属) 司会 胡剣溶(一橋大学大学院)	第二不完全性定理に関する結果を用いた矛盾についての考察 発表 細田和範(慶應義塾大学) 司会 近藤花音(一橋大学)	日本で積極的な安楽死を法制化できない理由がない 発表 伊藤時秀(北海道大学) 司会 山崎万由佳(北海道大学)	待機室	受付	ポスター発表1部
10:00-10:50	マルクスとフロイトのトランスクリティークに向けて：柄谷行人の『定本：力と交換様式A』における交換様式Aの「治療」的解釈 発表 川崎蓮託(神戸大学) 司会 小林史佳(京都大学)	芸術作品の評価とカテゴライズについて 発表 石松光(九州大学) 司会 辻悠璃(京都大学[院])	自然の斉一性原理をめぐるカントとポパー 発表 中川祥太(大阪大学) 司会 登坂優佳(慶應義塾大学)	距離を生み出す批判理論：ホルクハイマーからホネット、そしてザールヘン 発表 山本楓真(神戸大学)・野田千裕(神戸大学) 司会 野口航希(無所属)	愛する者はいかにして現れるのか：ラカン「愛の隠喩」と「持っていないものを与えること」 発表 胡剣溶(一橋大学大学院) 司会 丸山雅之(東京大学)	「私が他人になる」想像の内容分析：一人称の世界を導入する 発表 近藤花音(一橋大学) 司会 細田和範(慶應義塾大学)	和辻哲郎による倫理学：AI倫理への応用に向けて 発表 山崎万由佳(北海道大学) 司会 伊藤時秀(北海道大学)	待機室	受付	ポスター発表(詳細は別表)
11:00-11:50	住宅セーフティネット制度における「住宅確保」の意味：ケイパビリティ・アプローチの観点から 発表 野澤さやか(京都大学) 司会 小林史佳(京都大学)	主観的観念論の再検討：パークリによる一般抽象観念批判の根本原因 発表 辻悠璃(京都大学[院]) 司会 宇野 佑(無所属)	音楽意味論の基礎概念の再検討：意味の担い手と成立条件をめくって 発表 登坂優佳(慶應義塾大学) 司会 中川祥太(大阪大学)	カント『判断力批判』象徴論解釈：理論から実践に向けて 発表 大塚リナ(University of Liverpool) 司会 山本楓真(神戸大学)・野田千裕(神戸大学)	レヴィナス『他者のユマニスム』におけるsignificationとsens概念の解明 発表 丸山雅之(東京大学) 司会 胡剣溶(一橋大学大学院)	バトナムにおける認識論と美的概念の結合：バトナムによるデュエー的なカント解釈を手掛かりに 発表 奥田洸大(京都大学大学院) 司会 八木俊介(無所属)	「救われた」という語りは何を示すのか：LLMとの対話を〈ケア〉として受け取るということ 発表 山口大樹(北山大学) 司会 前田拓人(東北大学)	待機室	受付	ポスター発表2部
12:00-13:00				昼休み					受付	閲覧専用時間(昼休み)
13:00-13:50	【ワークショップ】スーザン・ウルフの倫理学 安藤隆之(東京大学)・笹瀬介(東京大学)・太田泰幹(一橋大学)	【ワークショップ】陶冶され／陶冶する身体：マンジャロ・白杖・ボディビル 池田信虎(立命館大学)・辰巳一輝(立命館大学)・徳永伶(立命館大学)	シモーヌ・ヴェイユの秘跡論 発表 中田和希(京都大学) 司会 登坂優佳(慶應義塾大学)	レヴィナスの言語論：弁明(apologie)に注目して 発表 宮下真碧 司会 大塚リナ(University of Liverpool)	表現の源泉：初期・中期メルロ＝ポンティにおける「促し」と「沈黙」 発表 福田凱(九州大学大学院) 司会 丸山雅之(東京大学)	懐疑論の何が問題なのか：『確実性の問題』と『倫理学講話』 発表 八木俊介(無所属) 司会 奥田洸大(京都大学大学院)	ロールズの功利主義批判としての〈人格の別個性性批判〉 発表 前田拓人(東北大学) 司会 船橋かれん(大阪大学)	待機室	受付	ポスター発表(詳細は別表)
14:00-14:50			無から存在への生成モデル：主体なき関係性としての存在論的試論 発表 高田龍雲(佐野) 司会 織田耕大(北海道大学)	『政治神学』の生成：例外者シュミットのキルケゴール受容から、1914-1923 発表 田中秋徳(東京大学) 司会 宮下真碧	道徳的判断の二層強化学習モデルの提案 発表 中澤嵩(北海道大学) 司会 渋谷駿吾(南山大学法学研究科)	概念工学的形而上学のための概念工学の特徴づけ 発表 武田和真(九州大学) 司会 八木俊介(無所属)	異質な経験はいかにして「幸福」になるのか—差異の識別と評価的統合 発表 船橋かれん(大阪大学) 司会 塩谷真生(早稲田大学)	待機室	受付	ポスター発表3部
15:00-15:50	【ワークショップ】21世紀の「公共性」に向けて：アマチュア無線の歴史と光ファイバ通信の現在から考える 森島淳貴(大阪大学 文学研究科)・森本悠悟(大阪大学 文学研究科)・山本桂詩(大阪大学 基礎工学研究科)	【ワークショップ】アカデミアの倫理を考える：研究倫理を超えて 竹下昌志(名古屋大学、代表者)・坂本美理(東京大学)・辰巳一輝(立命館大学)・本間哲(一橋大学)・米倉悠平(茨城大学)	素人はどのように知的自律を発揮すべきか？ 発表 織田耕大(北海道大学) 司会 高田龍雲(佐野)	カントの統覚とはなにか 発表 島口敦光(University of Leeds) 司会 柏原弘明(慶應義塾大学)	責任という概念：刑法学と哲学の交差点 発表 渋谷駿吾(南山大学法学研究科) 司会 山中優誠(南山大学)	實在論とプラグマティックな形而上学：エイミー・トモソンの形而上学プログラム 発表 横山隆樹(九州大学) 司会 武田和真(九州大学)	信頼の哲学から生殖の倫理を再考する：親の義務としての「子への信頼」 発表 塩谷真生(早稲田大学) 司会 梅原温史(千葉大学大学院博士後期課程)	待機室	受付	ポスター撤去
16:00-16:50			自己犠牲的行為における部分的考慮の位置づけ：柏端達也『自己欺瞞と自己犠牲』の検討 発表 青山若紫々(立正大学院) 司会 黒瀬裕貴(京都大学人間環境学研究科)	フッサール現象学における「現実性」と「動機づけ」概念 発表 柏原弘明(慶應義塾大学) 司会 島口敦光(University of Leeds)	神命説におけるサイコパス反論の検討 発表 山中優誠(南山大学) 司会 岩崎尊礼(東京大学)	Geach の限定形容詞論の再構成——Thomson と Rind & Tillinghast の統合的解釈 発表 川畑真琴(創価大学) 司会 横山隆樹(九州大学)	未来の非存在を主張する時間論上の立場におけるprudenceの説明について 発表 梅原温史(千葉大学大学院博士後期課程) 司会 塩谷真生(早稲田大学)	待機室	受付	
17:00-17:50	行為を選択するとはどういうことか 発表 林翔也(中央大学)・白木啓吾(中央大学) 司会 井上智史(東京大学)	ルソーの反ルッキズム：外見至上主義に抗して 発表 黒瀬裕貴(京都大学人間環境学研究科) 司会 青山若紫々(立正大学院)	「人工の対象」としての身体の出現についての考察——ジルベール・シモンダンの技術論と個体化論を踏まえて 発表 堀江郁智(東洋大学) 司会 木下陽斗(東京都立大学)	不可逆性という概念は政治哲学においてどのような役割を担うのか：アーレントの行為論、革命論を中心に 発表 松永茉莉(東京大学) 司会 柏原弘明(慶應義塾大学)	「主張を宛てること」は何を説明するのか：道徳的義務の構築モデルに向けて 発表 岩崎尊礼(東京大学) 司会 佐藤新大(東京都立大学)	「思考する私」はいかにして仮像になるのか：Dyck(2014)による第一誤謬推理解釈の検討 発表 高田芽実(東京都立大学) 司会 北田勇輝(慶應義塾大学)	受精卵への変伝的介入とリベラル優生学：リベラル優生学に対する倫理的批判 発表 村井 陽子 一橋大学大学院社会学研究科修士一年 司会 斎藤直孝(一橋大学)	待機室	受付	
18:00-18:50	普遍と特殊のアンチノミー：ジークフリート・クラカヴァーにおける社会学と歴史哲学の交差 発表 井上智史(東京大学) 司会 林翔也(中央大学)・白木啓吾(中央大学)	音楽聴取における想像力の多層性：メタファー・生命化・身体性の観点から 発表 林聡太(大阪大学大学院人文科学研究科) 司会 松永茉莉(東京大学)	大統一原理としての自由エネルギー原理とエナクティブイズムの多様な展開 発表 不至秀盛(東京大学)・菅野裕暉(北海道大学) 司会 堀江郁智(東洋大学)	ペーター・スローターダイク『人間圏の規則』におけるハイデガー解釈について 発表 木下陽斗(東京都立大学) 司会 岩崎尊礼(東京大学)	「他者の幸福を促進する義務」の射程：カント倫理学における自分の幸福 発表 佐藤新大(東京都立大学) 司会 高田芽実(東京都立大学)	「戦中派」の人々と基盤的プロジェクトの前線について 発表 北田勇輝(慶應義塾大学) 司会 村井 陽子 一橋大学大学院社会学研究科修士一年	反出生主義を擁護する同意論証の批判的検討 発表 斎藤直孝(一橋大学) 司会 梅原温史(千葉大学大学院博士後期課程)	待機室	受付	
19:00-20:00				撤回						